

平成25年度予算見積調書

課室名：温暖化対策課
 担当名：総務・エコライフ推進
 内線：3033 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B9	家庭の電気・ガスダイエツト事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	地球温暖化対策推進費		
事業期間	平成25年度～平成27年度	根拠法令	なし	戦略項目		09	新エネルギー埼玉モデルの構築			
				分野施策		040202	低炭素な暮らしとまちづくりの推進			
1 事業の概要 夏期の家庭の省エネを強力に押し進めることで、家庭部門のCO2排出削減を促進する。 削減対象に電気だけでなく、ガスも加える。 (1) 家庭の電気・ガスダイエツト事業費 4,913千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 家庭の電気・ガスダイエツト事業 (ア) 参加者募集(6月～9月) 3,275千円 家庭の省エネ推進及び事業への参加推進を図るため、省エネの工夫などを盛り込んだチラシを作成する。また、事業への組織的な参加を促すため、実行委員会を組織する。 (イ) データ入力等業務委託(9月～10月) 1,638千円 20,000件を見込む参加者の応募情報の入力を、ノウハウを有する業者に委託する。 (ウ) 表彰・賞品発送(11月) 電気・ガスの削減実績等に応じて表彰や賞品の提供を行う。 (2) 事業計画 ア 平成25年度～平成27年度 削減対象にガスを追加、広報活動、協賛企業開拓 (3) 事業効果 ア 各家庭の省エネ行動参加(目標：20,000世帯)によるCO2排出量の削減 イ 企業の環境分野におけるCSR推進 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 市町村や県民団体、地球温暖化防止活動推進員、企業等との協働により参加者拡大に努める。 イ 県内企業に対してこれまで以上に協賛賞品提供の働きかけを行い、より魅力的な賞品の確保に努める。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×1人=9,500千円										
				財 源 内 訳				一般財源	前年との対比	
予算額										
決定額	4,913								4,913	4,913
前年額	0								0	